

事業名 **成人検診推進事業**

政策	安心を感じる保健・医療・福祉の充実	施策	健康づくりの推進	基本事業	疾病の早期発見、早期治療及び予防の促進
----	-------------------	----	----------	------	---------------------

部名	健康福祉部	事業開始年度	昭和58年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	保健センター	事業終了年度	-年度	区分2	補助		

事務事業の目的と成果	
対象	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民
意図	がん検診等を実施することにより、がん疾患の早期発見・早期治療を図る。
手段	がん検診等の受診方法は、個別検診（市内医療機関）、集団検診（保健センター）及び一括検診（対がん協会）がある。胃がん、肺がん、大腸がん検診は1年に1回実施。女性を対象にした子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上の方を対象に2年度に1回料金助成を実施している。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民の数	人	39,121	39,942	40,329	39,446	
対象指標2							
活動指標1	検診実施件数	件	21,563	22,046	24,693	23,459	
活動指標2	がん検診等委託料	千円	65,348	64,768	67,344	68,186	
成果指標1	がん検診平均受診率	%	17.5	17.7	19	18.5	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	69,294	67,369	72,830	74,020	0
正職員人件費(B)		千円	14,105	13,243	14,163	15,709	0
総事業費(A)+ (B)		千円	83,399	80,612	86,993	89,729	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持：現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し：現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止：23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規：25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			